

2025 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 NIPPON EXPRESS ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 堀 切 智
(コード番号 9147 東証プライム市場)
問合せ先責任者 執 行 役 員 経 理 部 長 亀 川 浩 一 郎
(TEL03-5801-1000)

減損損失・不動産売却益・事業譲渡に関わる損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ (IFRS)

当社は、2025 年 12 月期の連結決算において、のれんの減損損失、不動産売却益及び事業譲渡に関わる損失を計上する見込み等により、2025 年 9 月 17 日に公表した 2025 年 12 月期の業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. のれんの減損損失の計上

当年度におけるのれんの資金生成単位グループの回収可能性に関する減損テストにおいて、直近の欧州の業績を踏まえた将来キャッシュ・フローの見直しや市場金利の上昇に伴う割引率の上昇等を要因とし、主として、欧州セグメントに配分しているのれんに関し、約 500 億円の減損損失を計上する見込みです。

2. 不動産の売却益及び事業譲渡に関わる損失の計上

当社は、現経営計画期間中における「企業価値向上に向けた取組み」の一環として、「B S マネジメントの強化」、「資本政策の見直し」、「事業ポートフォリオマネジメントの推進強化」による R O E 向上施策の実施と成長戦略に向けた取組みを行っております。

本取組みの中で、高収益事業へのシフト、アセットの入れ替えによる資本収益性の向上を図るため、資産の時価収益性評価により、低収益不動産の売却と含み益の実現による成長投資に向けたキャッシュの生み出しを推進しております。

当年度において、不動産売却益については、当初計画の約 70 億円から 510 億円程度を追加し、約 580 億円の売却益を計上する見込みとなる一方、事業ポートフォリオの見直しに伴い、約 70 億円の事業譲渡に関わる損失を計上する見込みです。

3. 業績予想の修正について

2025 年 12 月期通期 連結業績予想数値の修正

(2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)

(百万円未満切捨て)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益
前回発表予想 (A) (2025 年 9 月 17 日公表)	百万円 2,600,000	百万円 61,000	百万円 51,000	百万円 34,000	円 銭 136.38
今回修正予想 (B)	2,580,000	50,000	40,000	10,000	40.89
増 減 額 (B－A)	△ 20,000	△ 11,000	△ 11,000	△ 24,000	
増 減 率 (%)	△ 0.8	△ 18.0	△ 21.6	△ 70.6	

[業績予想修正の理由]

2025 年 12 月期通期業績予想について、米国の関税政策の不確実性や中東情勢の悪化に伴う国際物流の需要減退による売上収益の減少に加え、上記ののれんの減損損失、不動産の売却益及び事業譲渡に関わる損失の計上等により、売上収益、営業利益、税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益のいずれにおいても、前回発表予想を下回ることが見込まれますので、業績予想数値を修正いたします。

なお、上記ののれんの減損損失（約 500 億円）、不動産の売却益（約 580 億円）及び事業譲渡に関わる損失（約 70 億円）は見込み額であり、今後、開示すべき事項が発生した場合には、改めてお知らせいたします。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断し作成したものであり、リスクや不確定要素を含んでおり、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

4. 配当予想について

2025 年 12 月期の期末配当予想につきましては、1 株当たり 50 円の従来予想から変更はありません。

以 上